



令和2年11月2日(月)  
品川区立台場小学校  
校長 木村 巳典  
きこえとことばの教室  
担任 金田・高橋・木下  
飯野・忍足・山城  
TEL&FAX 3471-4943



## きこえとことば

台場小学校 副校長 福田 英史

朝晩の冷え込みが、身に染みる季節となりました。11月7日は立冬です。例年ですと、きこえとことばの教室の学習発表会に向けて、準備を進める時期ですが、体育館で一堂に会しての発表会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のためできません。そこで、映像による発表という形で、学習の成果を発表することとなりました。在籍校でも、学芸会や展覧会など例年行っている大きな行事を、できる形で行っていくことと思います。

初冬の、この時期に、山茶花(サザンカ)が、可憐な花を咲かせます。山茶花の花言葉は、「困難に打ち克つ」「ひたむきさ」という意味があるそうです。新型コロナウイルス感染症を拡大させないために、様々な制限がありますが、子どもたちのためにできることを、目指していきます。

## 11月、12月の行事予定

- 11月の予定
- 3日(火) 文化の日(お休み)
- 5日(水) 台場小学校 就学時健診  
※午後の通級はありません
- 11日(水) きこえグループ(低) 15:00~
- 18日(水) 吃音グループ 15:00~
- 19日(木) 女子COMグループ 13:30~  
男子COMグループ 15:00~
- 12月の予定
- 21日(月)~25日(金)  
個人面談週間

## 今年度の学習発表会について

今年度の学習発表会ですが、新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から、例年のように体育館の舞台を使用した一堂に会しての実施はせず、通級時間の中で動画を撮影したものをDVDにして、各家庭及び在籍校への配布をするという形での実施といたします。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



## お知らせ

### 後期在籍学級訪問について

台場小学校 きこえとことばの教室は、10月から新しいお友達を迎えました。お忙しい中大変恐縮ですが、在籍学級訪問をさせていただきたいと思っております。各担当者が担任の先生に連絡させていただき、日程を調整したいと思っております。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## ☆グループ活動の様子☆

### きこえグループ(高学年・中学年)

本来、きこえグループは全員集まって、異年齢で交流することを大事にしてきたグループ活動です。しかし、今年度は全員で集まることは難しいため、低学年・中学年・高学年という学年別グループで活動しています。回数も例年より減ってしまうため、貴重な一回一回を充実したものにできるよう、工夫しています。初回は、自己紹介をしました。自分のグループでは実際に自己紹介をし、他の学年グループの子は事前に撮影していた自己紹介動画を見ました。その後、高学年は低・中学年の子たちにお手紙を、中学年は、一人一人に対して質問を考え、それを受けて個別指導の際に、その質問に答えるインタビュー動画を撮影し、やり取りができるようにしています。毎回の、手話ポイント講座、今回は「あいさつ」を中心に行いました。単語の意味とともに、子どもたちに定着するといいなと思っています。

### 吃音グループ

9月になってようやく1回目ができ、男子1名、女子2名でスタートしました。女子の1名が9月で退級し、現在は2名で活動しています。どちらも昨年度からのメンバーなので、自分の吃音について振り返り、吃音の基礎知識をおさえることができています。

10月は吃音O×クイズをしました。おたがいの言葉を受けて、「そうだった!」と以前学んだことを思い出せているのがよかったです。また、2年目ということもあり、担当を介さなくても自然と会話が生まれていて、仲の深まりを感じました。これからもグループ活動を通して、それぞれの吃音の受け止め方を知り、自分なりの吃音の対処法を見つけていって欲しいです。

Q.日本人の100人に  
1人が吃音である。  
A.○

Q.吃音になるのは、  
どんぐりを食べたから。  
A.×

### 男子コミュニケーショングループ

今年度は、5名の参加児童のうち、2名を新たなメンバーとしてグループに迎え入れてスタートしました。第1回目の活動では、「コミュニケーションってなんだろう?」という問いについて考えました。悩みながらも、それぞれ考えを発表し、グループ活動をすることの意味を確認しました。「感覚統合運動」では、「平衡感覚を身に付ける」ことを目標として活動しました。振り返りでは、「足元に集中した」などバランスの取り方について考える取り組みことができました。また、「お悩み相談会」や「好きなO×クイズ」では、どの子も積極的に参加し、発表したり、他の人の意見に耳を傾けたりしていました。



### 女子コミュニケーショングループ

昨年度までは男子のグループ活動のみでしたが、今年度から、女子のグループも活動を始めました。女の子特有の友だち関係の悩みを共有したり、女の子でしか味わえない楽しさを共有したりしながら、友だちとの付き合い方を学んでほしいと思っています。

10月、11月と2回活動を行いました。初回は、自己紹介でお互いのことを知ることができました。「きらきらしたもの、わたしも好き」「わたしは虫嫌いだけど、〇ちゃんは好きなんだね」など、共通したところがあったり、違うところがあったりすることに気付けたようです。2回目は、12月の学習発表会の演目を決めたり、アクアビーズに取り組んだり、メンバー同士で話し合う時間を多くとりました。楽しい活動の中でも、声の大きさや、話す量、相手を意識した言葉遣いなど、一人一人の課題が見えてきました。これからの活動も楽しみです♪



# こうなけんしゅうかい 校内研修会で、**吃音**についてお話ししました

9月の台場小学校 校内研修会で、吃音当事者である忍足が、吃音の基本知識や自分の吃音についてお話ししました。通常学級の先生方の中には、吃音という言葉は聞いたことがあるけれども、実際に担任をしたことがないという方も多くいらっしゃいます。今回の研修会は、15分という短い時間ではありましたが、先生方は校内にいる吃音をもつ児童、あるいは私の普段の様子を思い浮かべながら、熱心に話を聞いてくださいました。

以下には、実際に資料として使ったスライドを載せます。今後、各学校の担任の先生に吃音についてお話しされる際や、お子様と吃音についてお話しする際の参考になれば幸いです。

## 研修夕会 きこえとことば② 「吃音～事例を通して～」

令和2年9月8日(火)  
16:15～16:30

### 吃音とは・・・ ～特徴～

- ① 連発 「ぼっぼっくね」など  
音や言葉を繰り返すタイプ
- ② 伸発 「ぼーくね」など  
音を引き伸ばすタイプ
- ③ 難発 (ブロック) 「・・・っぼくね」など  
言おうとするとつまるタイプ

一般的に、①→②→③となるにつれて症状が進んだ状態と考えられている

### 吃音のある有名人

- ▶ 小倉智昭 (アナウンサー)
- ▶ 夏木マリ (女優)
- ▶ 田中角栄 (元内閣総理大臣)
- ▶ 三遊亭圓歌 (落語家)
- ▶ ハメス=ロドリゲス (サッカー選手)
- ▶ ブルース=ウィリス (ハリウッド俳優)
- ▶ マリリン=モンロー (女優)
- ▶ イギリス王 ジョージ6世 (「英国王のスピーチ」のモデル)



### 吃音当事者のケース ～忍足の事例～

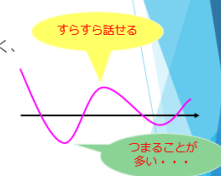
<たいへんなこと>

- ▶ 朝会の司会や避難訓練の進行など、大勢の前で話す場面  
→1～2週間前からそれで頭がいっぱいになる  
→通勤時間に話す内容・セリフの精密なシミュレーションをする  
→それでも成功するかは、当日のコンディション次第
- ▶ 電話対応  
→「きこえとことばの教室」の「こ」が言いにくい

### 吃音とは・・・ ～吃音の波～

吃音はいつも同じようにどもるわけではなく、調子のいい時と悪い時の波がある

波はさまざまな条件によって起こり、人によっても起こり方が違う



<波の原因>

- ・季節 ・体調 ・場面 ・言葉 (あ行は言いにくいなど)
- ・相手 ・緊張 ・新学期 ・クラス替え など・・・

### 吃音の原因は・・・

よく「家庭環境」「その子の性格」などと推測されるが、**原因はまだはっきりとはわかっていない**

- ・診断起因説 (吃音と診断されたことで吃音になった) →**否**
- ・左利き矯正説
- ・どんぐりを食べたから など

これまでいろいろな説が出てきたが、**いずれも否定されている**

### 吃音当事者のケース ～忍足の事例～

- ▶ 現在：吃音を当たり前知ってくれている職場環境でもとても快適

<うれしいこと (きこえとことばの教室)>

- ▶ 「放送朝会、名前が言いにくそうだったね」など、**当たり前のように話題にしてくれる**  
→ほかの職場ではありえない!
- ▶ 人前で話す仕事を軽減してもらえなど、**合理的配慮**が受けられる  
→環境調整のありがたみを実感
- ▶ どもって失敗しても、指導の権になるのでまあいいかと思える


### 吃音当事者のケース ～忍足の事例～

- ▶ 発 吃: 3歳頃
- ▶ 小学校: ことばの教室に6年間校内通級
- ▶ 中学校: 吃音が減って日常生活はそれほど困らなくなった  
しかし緊張場面・発表場面でもどもりが出る  
→現在も継続中
- ▶ 高校: 「吃音」という言葉と出会う
- ▶ 社会人: いつまでたっても電話にまともに出られない  
→当たり前のごことができない自分ががっかり・・・

### 吃音の冰山モデル

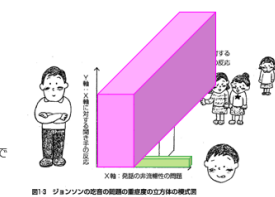
吃音において、「言葉につまる」状態は冰山の一角であること

症状として見えないところに、  
・どもったらどうしようという不安  
・集中できない  
・周囲の反応  
・将来への不安  
などの問題がある



### 吃音の立方体モデル (X Y Z)

吃音の重症度は、  
X: 吃症状  
Y: 周囲の反応  
Z: 本人がどのくらい気にしているか  
の3辺の立方体の大きさで決まるというもの



### 吃音への合理的配慮

- ▶ 吃音が出た時は指摘せず、話の内容に注目してあげてください。周りの子が「どうしてそんな話し方なの?」と言った時は、「これが〇〇さんの話し方なんだよ」と話してあげてください。
- ▶ 音読や日直、発表などがある時には、事前に本人と相談してください。不安があっても保護者や先生に相談できない子もいます。逆に、どもることを本人がまったく気にしていないこともあります。**吃音に対する考え方はみんな違うので、その子の希望を聞いてあげてください。**

### いち吃音当事者として・・・

- ▶ 吃音はわかりにくい言語障害です。上手に話す吃音者もいますが、頭の中はいつも吃音でいっぱいです。
- ▶ 環境調整や合理的配慮はとてもありがたいです。通級している吃音の子たちも、日直や発表などの場面で担任の先生方に配慮していただき、とてもありがたいことだと思っています。
- ▶ でもそれ以前に、いち吃音当事者としては「吃音を知ってくれている」というだけでとても嬉しいです。今日の研修の場で吃音についてお話をさせていただき、本当にありがたいと思っています。